

ざんねん にほんご  
残念な日本語



ぶん か ひと  
文を書いた人

ぶらど てむちえんこ  
ブラド・テムチェンコ

# 1 下呂温泉で

ぼく (= 私) は妻 (妻は日本人です。) と下呂温泉の町を話しながら歩いていました。



その時、僕は、妻に言いました。  
「日本語の授業で先生がぼくに言いました。  
『奥さんのお父さんとレストランに行くことがあったら、そこで何を召し上がりますか?』と聞いてみてください。』  
僕は、その言葉はよく覚えていました。  
お父さんにその言葉を言うことができました。」

「そのとき、他の言葉も勉強しましたよ。」  
僕は、妻にこう言いました。  
「三千円ですが、すごいが 悪いです。」



すると、妻はとても笑いました。



僕はこの言葉はあまり覚えていませんでした。  
ただ正しい言葉は「残念ですが、都合が悪いです。」です。

## 2 倉敷くらしきで

倉敷くらしきに家族かぞくといっしょいに行きました。いろいろなおみせ店はいに入りました。おみせ店なかの中なかにおもしろいっぱい面白たい食ものべ物たがありました。僕ぼくたちはいろいろな食ものべ物たを食たべてみました。

その中なかに、山さん椒しょうがありまし  
た。その山さん椒しょうはちよっと苦  
かったです。

それで、僕ぼくは家族かぞくにいいま  
した

「予よ約やくは口くちに東ひがしです。」



家族かぞくはみんなわら笑わらいました。



ただただ正しいことば言葉ことばは「良りょう薬やくは口くちに苦にがし」です。

「良よい薬くすりは、苦にがいきですが体からだにいいです。」というい意味みで  
す。そして、「あまり聞ききたくないですが、いいアいドバいイいスは、後あとで役やくに立たちます。」といういときも使つかいます。